

令和5年度の主な保健事業①

【ご注意ください】予約・受診ともに前倒しました！

予約期間：令和5年3月17日（金）～ 令和6年1月31日（水）

受診期間：令和5年4月1日（土）～ 令和6年2月29日（木）

●受診資格や予約方法については、所属の事業会社からの指示に従ってください（特に4月2日以降に入社された方）。

●任意継続被保険者ならびに被扶養者の方は、別途、当組合HPにてお知らせします。それまでの間、予約・受診をお控えください。

新たに大腸内視鏡検査を補助対象とします。



設立5年目を迎え、当組合では健診補助について廃止を含めた見直しを2年振りに行いました。見直しに際し「オプション補助が医療費適正化に寄与しているか？」の観点から、同補助対象検査ごとに補助支出額と当該医療費の支出額とを比較、検証しました。その結果を考慮し、本年度は、生活習慣病の重症化予防に役立つ検査に予算を重点配分することとなりました。20歳代の方は実感がわからないかも知れませんが、喫煙や偏った食生活を改善しないまま中高年になると、自覚症状がなくても心筋梗塞などで救急搬送され、元の生活に戻れなくなるのが珍しくありません。「仕事が忙しいから」と言えなくなってしまう前に、生活習慣の改善に当組合の各種保健事業をご活用ください。

特定健診

予算額：24万円

対象は、令和5年4月1日時点で資格のある40歳以上の被扶養者です（**被保険者は、事業主健診に含まれるため対象外**）。見込受診者数30人。基本項目については、当組合が負担します。

特定保健指導

予算額：220万円

当組合が全額負担します

対象は、40歳以上の特定健診受診者で判定基準に該当した人です。「自助努力で何とかする」と思っている間に生活習慣病リスクは大きくなっていきます。専門家からの助言を基に改善を図ってみませんか。

重症化予防プログラム

予算額：196万円

当組合が全額負担します

対象は、特定保健指導には該当しなかったものの、血圧・血糖・血中脂質等で基準値外であった人で、かつ投薬等の治療を受けていない人です。現に働き盛りなのに心筋梗塞で死亡した方もおられます。特に脂質異常等の方は、自己判断に頼らずに電話指導を受けてみてください。

令和5年度の主な保健事業②

頸動脈エコー検査の補助対象年齢を50歳～に拡大します。



健診補助関連

予算額：3,251万円

オプション検査補助について、変更があります（下表の赤字部分）。

※X線やマンモグラフィ等の検査は、被ばくリスクがあります。お身体への影響を考慮の上、例えば「2年に1度にする」など、適宜ご判断ください。

被保険者

※ライクケア所属の方：補助対象の検査…便潜血、胃部X線（経過措置）

【検査項目】	【一般 被保険者】		【任意継続 被保険者】	
	組合負担	本人負担	組合負担	本人負担
生活習慣病健診（35歳以上）	8,000円を超えた額	0円	-	-
生活習慣病健診（34歳以下）	0円	0円	0円	全額
特定健康診査（35歳以上）	-	-	全額	0円

【検査項目】	【一般 被保険者】		【任意継続 被保険者】	
	組合負担	本人負担	組合負担	本人負担
婦人科健診（35歳以上）	上限10,000円 ※	組合補助上限超過分	上限10,000円 ※	組合補助上限超過分
婦人科健診（34歳以下）	0円	全額	0円	全額
胃部内視鏡（35歳以上）	上限13,000円	組合補助上限超過分	上限13,000円	組合補助上限超過分
大腸内視鏡（35歳以上）*	上限13,000円	組合補助上限超過分	上限13,000円	組合補助上限超過分
腹部エコー（35歳以上）	上限3,000円	組合補助上限超過分	上限3,000円	組合補助上限超過分
便潜血（35歳以上）	全額	0円	全額	0円
頸動脈エコー（50～74歳）	全額	0円	全額	0円
その他のオプション検査	0円	全額	0円	全額

※ マンモグラフィと乳房エコーの両方を受診した場合、乳房エコーは全額自己負担。

* 令和5年度新設（全額自己負担に変更した胃部X線検査との入れ替わり）。

被扶養者

【検査項目】	【一般 被扶養者】		【任意継続 被扶養者】	
	組合負担	本人負担	組合負担	本人負担
特定健康診査（40歳以上）*	全額	0円	全額	0円
特定健康診査（39歳以下）	0円	全額	0円	全額

【検査項目】	【一般 被扶養者】		【任意継続 被扶養者】	
	組合負担	本人負担	組合負担	本人負担
婦人科健診（40歳以上）	上限7,000円 ※	組合補助上限超過分	上限7,000円 ※	組合補助上限超過分
頸動脈エコー（50～74歳）	全額	0円	全額	0円
その他のオプション検査	0円	全額	0円	全額

* 令和年3月31日時点の満年齢

※ マンモグラフィと乳房エコーの両方を受診した場合、乳房エコーは全額自己負担

こころの電話健康相談

予算額：154万円 当組合が全額負担します

仕事や育児・介護等について、しがらみのない相手に電話相談することで少しでも気持ちが楽になればと導入し2年目。個人情報取得しておりません。遠慮なくご利用ください。